

STIHL RMA 339 C

STIHL



2 - 20 取扱説明書



目次

1	ごあいさつ	2
2	はじめに	2
3	概要	3
4	安全に関する重要事項	4
5	芝刈機の運転準備	9
6	バッテリーの充電、LED	9
7	芝刈機の組み立て	9
8	芝刈機の調整（使用者向け）	10
9	バッテリーの取り外しと取り付け	11
10	始動キーの抜き差し	11
11	芝刈機のスイッチの操作	11
12	芝刈機とバッテリーの点検	12
13	芝刈機の使用	12
14	作業後	14
15	運搬	14
16	保管	14
17	清掃	15
18	整備	15
19	修理	16
20	トラブルシューティング	16
21	技術仕様	18
22	スペアパーツおよびアクセサリ	19
23	廃棄	19
24	芝刈機の安全情報	19

1 ごあいさつ

お客様各位

STIHL 製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。弊社では、お客様のご要望を満たす高品質の製品を開発し、製造しております。弊社の製品は、極端な条件下においても高い信頼性が発揮されるよう設計されております。

STIHL 社は上質なサービスでも定評があります。弊社販売店は、お客様にご満足いただける助言や商品説明だけでなく、広範なサービスサポートも提供しております。

STIHL 社は天然資源を持続可能かつ責任ある方法で利用することに尽力しており、この方針を明示しています。本取扱説明書は、製品の長きに渡る耐用年数において、お客様が STIHL 製品を安全かつ環境に優しい方法で使用するのに役立つよう考えられています。

弊社をご愛顧いただきまして有難うございます。今後とも STIHL 製品をご愛用いただきますようお願い申し上げます。

N. S. Stihl

Dr. Nikolas Stihl

重要！初めて使用する前に取扱説明書をお読みください。取扱説明書は、必要なときに参照できるように安全な場所に保管してください。

2 はじめに

2.1 関連文書

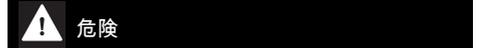
本取扱説明書は、EC 指令 2006/42/EC に規定されている正規メーカーの説明書に該当します。

各地域の安全規制が適用されます。

▶ 本取扱説明書のほかに、次の文書を読み、内容を理解し、保管してください。

- STIHL AK バッテリーの安全情報
- STIHL AL 101、300、500 充電器の取扱説明書
- STIHL のバッテリーおよびバッテリー内蔵製品の安全情報： www.stihl.com/safety-data-sheets

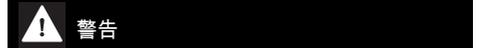
2.2 本文中の警告通知



危険

■ この通知は、重傷または致命的な傷害をもたらすリスクを意味します。

- ▶ 重傷または致命的な傷害は、記載された予防措置を取ることによって回避することができます。



警告

■ この通知は、重傷または致命的な傷害をもたらす**おそれがある**リスクを意味します。

- ▶ 重傷または致命的な傷害は、記載された予防措置を取ることによって回避することができます。

注記

■ この通知は、器物損壊等をもたらす**おそれがある**リスクを意味します。

- ▶ 器物損壊等は、記載された予防措置を取るによって回避することができます。

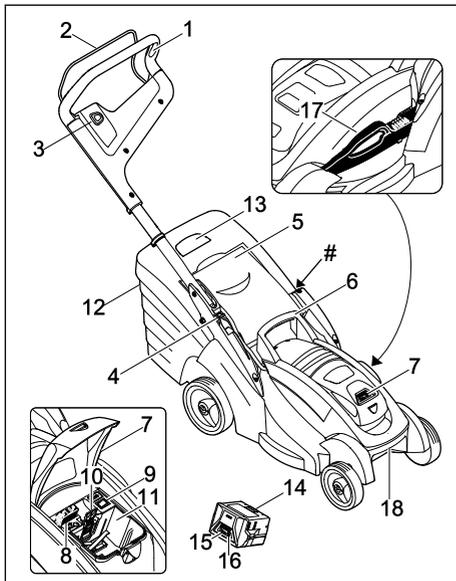
2.3 本文中の記号



この記号は、本取扱説明書の章を示します。

3 概要

3.1 芝刈機とバッテリー



- 1 **ハンドルバー**
ハンドルバーは、芝刈機を保持、操作、運搬するために使用します。
- 2 **コントロールバー**
コントロールバーをロックボタンと組み合わせて使用することにより、ブレードのオンとオフを切り替えることができます。
- 3 **ロックボタン**
ロックボタンを芝刈コントロールバーと組み合わせて使用することにより、ブレードのオンとオフを切り替えることができます。
- 4 **レバー**
レバーは、ハンドルバーの調整と折り畳みに使用します。
- 5 **排出板**
排出板によって排出口をふさぎます。
- 6 **ハンドル**
ハンドルは、刈高の調整時に芝刈機を保持するために使用するほか、芝刈機を運搬するために使用します。
- 7 **フラップ**
フラップはバッテリーと起動キーの蓋です。
- 8 **起動キー**
起動キーは芝刈機を起動します。

9 ECOスイッチ

ECOスイッチによりECOモードの作動と停止が切り替わります。

10 ロックレバー

ロックレバーは、バッテリーコンパートメントにバッテリーを保持します。

11 バッテリーコンパートメント

バッテリーコンパートメントはバッテリーを収容します。

12 収草ボックス

収草ボックスに刈った芝を集めます。

13 インジケーター

インジケーターは収草ボックスに集まった草の量を示します。

14 バッテリー

バッテリーは芝刈機に電力を供給します。

15 LED

LEDは、バッテリーの充電状態や不具合を示します。

16 ボタン

ボタンはバッテリーのLEDを作動させます。

17 レバー

レバーは刈高を設定するために使用します。

18 輸送ハンドル

輸送ハンドルは、芝刈機を輸送するために使用します。

機械番号のある銘板

3.2 記号

芝刈機またはバッテリーに示されている記号は、次のような意味を持っています。



この記号は起動キーを示します。



この記号はキーの差し込み口を示します。



この記号はECOスイッチを示します。



この記号は芝刈機の重量を示します。



1つのLEDが赤色に点灯する場合、バッテリーが高温または低温になっていることを示します。



4つのLEDが赤色に点滅する場合、バッテリーに不具合があることを示します。



製品の騒音放射を比較する目的において、指令2000/14/ECに従ってdB(A)単位で測定された音響レベルを保証していることを示します。

 この記号の隣にある数字は、電池メーカーの仕様に基づくバッテリーのエネルギー容量を示します。実際に使用できるエネルギー容量は、これより少なくなります。

 製品を家庭ごみとして廃棄してはならないことを示します。

 ブレードが作動していることを示します。

 ブレードが停止していることを示します。

4 安全に関する重要事項

4.1 警告記号

芝刈機またはバッテリーに示されている警告記号は、次のような意味を持っています。

 安全上の注意事項と対処方法に従ってください。

 取扱説明書を読み、内容を理解し、保管してください。

 機械から飛散する飛来物に関する安全上の注意事項とその対処方法に従ってください。

 回転中のブレードに触れないでください。

 休憩中や、輸送、保管、メンテナンス、修理の際にはバッテリーを取り外してください。

 作業停止、輸送、保管、メンテナンス、修理の際には起動キーを抜いてください。

 安全な距離を確保してください。

 バッテリーを熱や炎から保護してください。

 バッテリーを雨や湿気から保護し、液体に浸けないでください。

 バッテリーの許容温度範囲に従ってください。

4.2 適切な使用

STIHL RMA 339 C 芝刈機は乾燥した芝を刈るために使用するものです。

本芝刈機では、STIHL AK バッテリーを電源として使用します。

▲ 警告

- STIHL が芝刈機用として承認していないバッテリーを使用すると、発火や爆発の原因になる場合があります。その結果、大けがや命にかかわる重傷、資産の損害につながる場合があります。
 - ▶ 本芝刈機では、STIHL AK バッテリーを使用してください。
- 芝刈機またはバッテリーを適切に使用しないと、大けがや命にかかわる重傷、資産の損害を招く場合があります。
 - ▶ 本取扱説明書の指示に従って、芝刈機とバッテリーを使用してください。

4.3 使用者の条件

▲ 警告

- 知識が十分でない使用者は、芝刈機やバッテリーの危険性を認識または判断することができません。そのため、大けがや命にかかわる重傷につながる場合があります。



▶ 取扱説明書を読み、内容を理解し、保管してください。

- ▶ 芝刈機、バッテリー、充電器を他人に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に手渡してください。
- ▶ 使用者は、以下の条件を満たす必要があります。
 - 十分に休息を取っている。
 - 身体的、感覚的および精神的に芝刈機およびバッテリーの操作や使用が可能な状態にある。使用者に身体的、感覚的または精神的な障害がある場合は、責任者の監視下または指導下でのみ機械を使用できます。
 - 芝刈機やバッテリーの危険性を認識または判断することができる。
 - 事故や損傷の責任を使用者が負うことを理解している。
 - 法定年齢に達しているか、国内規制に従って専門家の指導下でトレーニングを受けている。
 - 芝刈機を初めて使用する前に、STIHL 指定販売店または有資格者から指導を受けたことがある。
 - アルコール、医薬品、薬物による不調が発生していない。

- ▶ ご不明な点がございましたら、STIHL 指定販売店にお問い合わせください。

4.4 服装と装備

▲ 警告

- 作業中に、物体が高速で飛散する場合があります。けがをしないように注意してください。
 - ▶ 丈夫な素材でできた長ズボンをはいてください。
- 作業中に、ほこりが立つ場合があります。ほこりを吸い込むと、健康に悪影響が出たり、アレルギー反応が起きたりする場合があります。
 - ▶ ほこりが立つ場合は、防塵マスクを着用してください。
- 作業に適していない服装をしていると、木材、いばら、芝刈機に引っかかる場合があります。大けがにつながるおそれがありますので注意してください。
 - ▶ 体にぴったり合った服を着用してください。
 - ▶ スカーフやアクセサリは身に付けしないでください。
- 清掃、メンテナンス、または運搬中にブレードに触れる可能性があります。けがをしないように注意してください。
 - ▶ 丈夫な素材でできた作業手袋を使用してください。
- 作業に適さない履物を履いていると、足元が滑る原因になります。けがをしないように注意してください。
 - ▶ 丈夫で、つま先が覆われていて、滑りにくい靴を履いてください。
- ブレードを研磨する際に、物質粒子が飛散する場合があります。けがをしないように注意してください。
 - ▶ サイズの合った安全メガネを着用してください。適切な安全メガネは、EN 166 または国内規制に従って試験が行われており、該当するマークが付いた製品が市販されています。
 - ▶ 丈夫な素材でできた作業手袋を使用してください。

4.5 作業エリアおよび周辺環境

4.5.1 芝刈機

▲ 警告

- 見物人、子供、動物はバッテリーの危険性を認識/判断できません。その結果、周囲にいる人、子供、動物が重傷を負う恐れがあります。
 - ▶ 周囲の人、子供、動物を作業エリアから遠ざけてください。
- 
- ▶ 物体から十分な距離を確保してください。

- ▶ 芝刈機を放置しないでください。
- ▶ 子供が芝刈り機で遊ばないように注意してください。
- 芝刈機には防水機能がありません。雨天または湿潤環境での作業は、感電のおそれがあります。その結果、けがや芝刈機の損傷につながる場合があります。
 - ▶ 雨天や湿潤環境では作業しないでください。
 - ▶ 湿った芝を刈らないでください。
- 芝刈機の電気コンポーネントが火花を発生させる場合があります。可燃性雰囲気や爆発性雰囲気では、火花は発火や爆発の原因になります。その結果、大けがや命にかかわる重傷、資産の損害につながる場合があります。
 - ▶ 引火または爆発が起きやすい環境下では作業しないでください。

4.5.2 バッテリー

▲ 警告

- 見物人、子供、動物はバッテリーの危険性を認識/判断できません。その結果、見物人、子供、動物が重傷を負うおそれがあります。
 - ▶ 作業エリアに見物人、子供、動物を近づけないでください。
 - ▶ バッテリーを無人のまま放置しないでください。
 - ▶ 子供がバッテリーで遊ばないように注意してください。
- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーは発火するか、爆発するおそれがあります。それにより重傷を負ったり、物的損害につながったりするおそれがあります。



- ▶ バッテリーを熱と火気から保護してください。
- ▶ バッテリーを火の中に投げ入れないでください。



- ▶ バッテリーは -10°C から +50°C までの温度下で使用し、保管してください。



- ▶ バッテリーを雨や湿気から保護し、液体に浸さないでください。

- ▶ バッテリーを金属製の物に近づけないでください。
- ▶ バッテリーを高圧にさらさないでください。
- ▶ バッテリーをマイクロ波にさらさないでください。
- ▶ 化学物質と塩類からバッテリーを保護してください。

4.6 安全に関する条件

4.6.1 芝刈機

次の条件を満たす場合、芝刈機は安全な状態です。

- 芝刈機が損傷していない。
- 芝刈機が清潔で濡れていない。
- 操作部が正常に機能し、改造されていない。
- ブレードが正しく取り付けられている。
- 本芝刈機用の STIHL 純正アクセサリが取り付けられている。
- アクセサリが正しく取り付けられている。

▲ 警告

- 安全な状態でない場合、コンポーネントが正常に作動せず、安全装置が機能しない場合があります。その結果、大げがや命にかかわる重傷につながるおそれがあります。
 - ▶ 損傷した芝刈機を使用しないでください。
 - ▶ 芝刈機が汚れている場合や濡れている場合は、芝刈機を清掃して乾かしてください。
 - ▶ 芝刈機を改造しないでください。
 - ▶ コントロールが機能しない場合、芝刈機を使用しないでください。
 - ▶ 本芝刈機用の STIHL 純正アクセサリを取り付けてください。
 - ▶ 本取扱説明書の指示に従って、ブレードを取り付けてください。
 - ▶ 本取扱説明書またはアクセサリの取扱説明書の指示に従って、アクセサリを取り付けてください。
 - ▶ 芝刈機の開口部に物を差し込まないでください。
 - ▶ キーの差し込み口には絶対に金属類を接触させないでください。ショートするおそれがあります。
 - ▶ 摩耗または損傷している警告ラベルは交換してください。
 - ▶ ご不明な点がございましたら、STIHL 指定販売店にお問い合わせください。

4.6.2 ブレード

次の条件を満たす場合、ブレードは安全な状態です。

- ブレードとアタッチメントが損傷していない。
- ブレードが変形していない。
- ブレードが正しく取り付けられている。
- ブレードが適切に研磨されている。
- ブレードにバリがない。
- ブレードのバランスが適切である。
- ブレードの厚さと幅が最小値以上である ( 21.2)。
- 刃付け角が適切である ( 21.2)。

▲ 警告

- 安全な状態にない場合、ブレード部品が緩んだり、はじけ飛んだりする場合があります。その結果、大げにつながるおそれがありますので注意してください。
 - ▶ 損傷のないブレードとアタッチメントを使用してください。
 - ▶ ブレードは正しく取り付けてください。
 - ▶ ブレードは適切に研磨してください。
 - ▶ ブレードの厚さまたは幅が最小値未満の場合、ブレードを交換してください。
 - ▶ ブレードのバランス調整は STIHL 販売店に依頼してください。
 - ▶ ご不明な点がございましたら、STIHL 販売店にお問い合わせください。

4.6.3 バッテリー

バッテリーは、以下の条件が満たされている場合、安全な状態です：

- バッテリーが損傷していない。
- バッテリーが清潔かつ乾燥した状態になっている。
- バッテリーが正常に働き、改造されていない。

▲ 警告

- 安全な状態にないときにバッテリーを使用すると、危険です。重傷を負う危険性があります。
 - ▶ 損傷していない、正常に働くバッテリーを使用してください。
 - ▶ 損傷または不具合のあるバッテリーは、充電しないでください。
 - ▶ バッテリーが汚れているか、濡れている場合、清掃し、乾かしてください。
 - ▶ バッテリーは改造しないでください。
 - ▶ バッテリーの開口部には物を差し込まないでください。
 - ▶ バッテリー端子間は絶対に金属製の物体で短絡しないでください。
 - ▶ バッテリーを分解しないでください。
 - ▶ 摩耗したり、損傷したりした警告標示は交換してください。
- 損傷したバッテリーから液が漏れ出すことがあります。液が皮膚に付着したり、目に入ったりと、炎症を起させることがあります。
 - ▶ バッテリー液に触れないよう注意してください。
 - ▶ 皮膚に付着したときは、患部を大量の水と石鹸ですすいでください。
 - ▶ 目に入ったときは、大量の水で 15 分以上すすぎ、治療を受けてください。
- 損傷や不具合の生じたバッテリーは異臭や煙を発生したり、発火したりすることがあります。それにより重傷または致命傷や物的損害につながるおそれがあります。

- ▶ バッテリーから異臭や煙が発生したときは、使用を中止し、バッテリーを可燃物から離してください。
- ▶ バッテリーから発火した場合は、消火器または水で消火してください。

4.7 作業

▲ 警告

- 状況により、使用者が作業に集中できない場合があります。その結果、つまずいたり転倒したりして、大けがをするおそれがあります。
 - ▶ 落ち着いて慎重に作業してください。
 - ▶ 明るさや視界の条件が適切でない場合は、芝刈機を使用しないでください。
 - ▶ 芝刈機は1人で操作してください。
 - ▶ 障害物に注意してください。
 - ▶ 芝刈機を傾けないでください。
 - ▶ 地面に立った状態で作業し、バランスを保ってください。
 - ▶ 疲労の兆候がある場合は、休憩を取ってください。
 - ▶ 斜面で芝刈りを行う場合、斜面を横切る方向に刈り進んでください。
 - ▶ 急な斜面では芝刈りをしないでください。
- 使用中はブレードが回転し、大変危険です。大けがにつながるおそれがありますので注意してください。



- ▶ 回転中のブレードに触れないでください。
- ▶ ブレードに物が詰まった場合、芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。詰まりを除去するのは、必ずその後に行ってください。

- 作業中の芝刈機は振動する場合があります。
 - ▶ 手袋を着用してください。
 - ▶ 休憩を取ってください。
 - ▶ 循環障害の兆候がある場合は、医師の診察を受けてください。
- 作業中にブレードが異物にぶつかると、異物またはその一部が、損傷したり、高速で飛散したりする場合があります。けがや資産の損害につながるよう注意してください。
 - ▶ 作業エリアから異物を除去してください。
- コントロールバーを放しても、ブレードがしばらく回転し続けます。その結果、大けがにつながるおそれがありますので注意してください。
 - ▶ ブレードの回転が停止するまで待ってください。
- 回転中のブレードが硬い物体にぶつかると、火花が生じる場合があります。可燃性雰囲気では、火花は発火の原因になります。その結果、大けがや命にかかわる重傷、資産の損害につながる場合があります。
 - ▶ 可燃性雰囲気では作業しないでください。

- 芝刈機を斜面で停止していると、誤って転がっていく可能性があります。けがや資産の損害につながるよう注意してください。
 - ▶ 芝刈機から手を放すのは、必ず転がっていない水平な場所に行ってください。
- ハンドルバーに物を取り付けている場合、その分の重量で芝刈機が転倒する可能性があります。けがや資産の損害につながるよう注意してください。
 - ▶ ハンドルバーに物を取り付けしないでください。

▲ 危険

- 通電している電線の近くで作業すると、ブレードが電線に接触して、電線が損傷する可能性があります。その結果、大けがや命にかかわる重傷につながる場合があります。
 - ▶ 通電している電線の近くでは、作業しないでください。
- 雷が発生しやすい天候の場合は、落雷に遭う可能性があります。その結果、大けがや命にかかわる重傷につながる場合があります。
 - ▶ 雷が発生しやすい状況では、作業しないでください。

4.8 運搬

4.8.1 芝刈機

▲ 警告

- 運搬中に、芝刈機が転倒したり移動したりする場合があります。けがや資産の損害につながるよう注意してください。



- ▶ 起動キーを抜いてください。

- ▶ バッテリーを取り外してください。

- ▶ 芝刈機が転倒したり移動したりしないように、固定用のロープ、ベルト、ネットなどで芝刈機をしっかりと固定してください。

4.8.2 バッテリー

▲ 警告

- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーは損傷し、器物損壊が生じるおそれがあります。
 - ▶ 損傷したバッテリーは絶対に運搬しないでください。
 - ▶ バッテリーは、非導電性のパッケージを使用して保管してください。

- バッテリーは運搬中に倒れたり、ずれたりするおそれがあります。その結果、負傷したり、器物が損壊したりするおそれがあります。
 - ▶ バッテリーは、内部で固定が可能なパッケージを使用し、輸送してください。
 - ▶ 移動しないようにパッケージを固定してください。

4.9 保管

4.9.1 芝刈機

▲ 警告

- 子供は芝刈機の危険性を認識または判断することができません。そのため、大げがをするおそれがあります。



▶ 起動キーを抜いてください。



▶ バッテリーを取り外してください。



▶ 芝刈機は、子供の手の届かない場所に保管してください。

- 水分は、芝刈機の電気接点や金属コンポーネントが腐食する原因となります。その結果、芝刈機の損傷につながる場合があります。



▶ 起動キーを抜いてください。



▶ バッテリーを取り外してください。



▶ 芝刈機は清潔で乾いた状態に保ってください。

- 保管中に起動キーとバッテリーが挿入されていると、誤ってブレードが作動する場合があります。その結果、大きなけがや資産の損害につながるおそれがありますので注意してください。



▶ 起動キーを抜いてください。



▶ バッテリーを取り外してください。



4.9.2 バッテリー

▲ 警告

- 子供はバッテリーの危険性を認識または判断することができません。そのため、大げがをするおそれがあります。
 - ▶ バッテリーは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- バッテリーは、すべての環境条件に対して保護されているわけではありません。環境条件によっては、バッテリーが損傷する場合があります。
 - ▶ バッテリーは清潔で乾燥した状態に保ってください。
 - ▶ バッテリーは鍵のかかる部屋に保管してください。
 - ▶ バッテリーは、芝刈機や充電器とは別の場所に保管してください。
 - ▶ バッテリーは、電気を通さないパッケージを使用し保管してください。
 - ▶ バッテリーは、 -10°C ~ $+50^{\circ}\text{C}$ の温度範囲で使用および保管してください。

4.10 清掃、メンテナンス、および修理

▲ 警告

- 清掃、メンテナンス、または修理を行う際に、起動キーとバッテリーが挿入されていると、誤ってブレードが作動する場合があります。その結果、大きなけがや資産の損害につながるおそれがありますので注意してください。



▶ 起動キーを抜いてください。



▶ バッテリーを取り外してください。



- 研磨剤入りの洗浄剤、鋭利な物、または高圧洗浄機を使用すると、芝刈機、ブレード、およびバッテリーが損傷する場合があります。芝刈機、ブレード、およびバッテリーを適切に清掃しないと、コンポーネントが正常に作動せず、安全装置が機能しない場合があります。その結果、大げがにつながるおそれがありますので注意してください。

▶ 本取扱説明書の指示に従って、芝刈機、ブレード、バッテリーを清掃してください。

- 芝刈機、ブレード、バッテリーを適切にメンテナンスまたは修理しないと、コンポーネントが正常に作動せず、安全装置が機能しない場合があります。その結果、大げがや命にかかわる重傷につながるおそれがあります。

- ▶ 芝刈機やバッテリーをご自分でメンテナンスまたは修理しないでください。
- ▶ 芝刈機やバッテリーをメンテナンスまたは修理する必要がある場合は、STIHL 販売店にお問い合わせください。
- ▶ 本取扱説明書の指示に従って、ブレードをメンテナンスしてください。
- ブレードの清掃、メンテナンス、または修理中に鋭利な刃物でけがをするおそれがあります。けがをしないように注意してください。
- ▶ 丈夫な素材でできた作業手袋を使用してください。
- 研磨中にブレードが熱くなる場合があります。やけどをしないように注意してください。
- ▶ ブレードが冷めるまで待ってください。
- ▶ 丈夫な素材でできた作業手袋を使用してください。

5 芝刈機の運転準備

5.1 芝刈機の運転準備

作業を始める前に、以下の手順を実施してください。

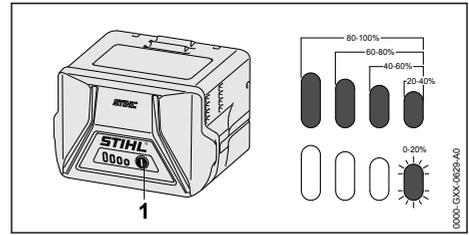
- ▶ 次のコンポーネントが安全な状態であることを確認します。
 - 芝刈機 (図 4.6.1)
 - ブレード (図 4.6.2)
 - バッテリー (図 4.6.3)
- ▶ バッテリーを点検します (図 12.3)。
- ▶ バッテリーを完全に充電します (図 6.1)。
- ▶ 芝刈機を清掃します (図 17.2)。
- ▶ ブレードを点検します (図 12.2)。
- ▶ ハンドルバーを取り付けます (図 7.1)。
- ▶ ハンドルバーを展開して調節します (図 8.1)。
- ▶ 刈った芝を取草ボックスに集める場合は、取草ボックスを取り付けます (図 7.2.2)。
- ▶ 刈った芝を後方に排出する場合は、取草ボックスを取り外します (図 7.2.3)。
- ▶ 刈高を設定します (図 13.2)。
- ▶ コントロールを点検します (図 12.1)。
- ▶ この手順を実施できない場合、芝刈機の使用を中止し、STIHL 販売店にご連絡ください。

6 バッテリーの充電、LED

6.1 バッテリーの充電

- 充電時間は、バッテリーの温度、周囲温度などの複数の要因によって変化します。実際の充電時間は、規定の充電時間とは異なる場合があります。規定の充電所要時間については、右記を参照してください：www.stihl.com/charging-times
- ▶ STIHL AL 101、300、500 充電器の取扱説明書に従ってバッテリーを完全に充電します。

6.2 充電状態



- ▶ ボタン (1) を押します。LED(5) が約 5 秒間緑色で点灯し、充電状態が表示されます。
- ▶ 右側の LED が緑色で点滅した場合：バッテリーを充電します。

6.3 バッテリーの LED

LED は、バッテリーの充電状態や不具合を示します。LED は、緑色または赤色に点灯または点滅する場合があります。

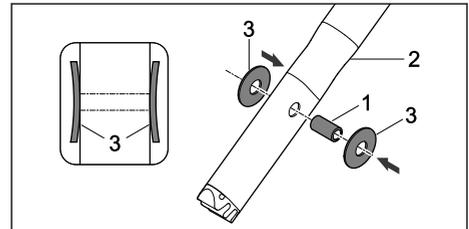
LED が緑色に点灯または点滅する場合、充電状態を示しています。

- ▶ LED が赤色に点灯または点滅する場合、不具合を解決する必要があります (図 20.1)。芝刈機またはバッテリーに不具合があります。

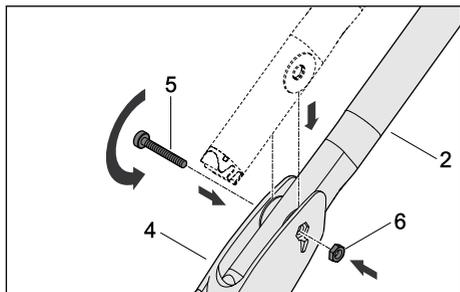
7 芝刈機の組み立て

7.1 ハンドルバーの取り付け

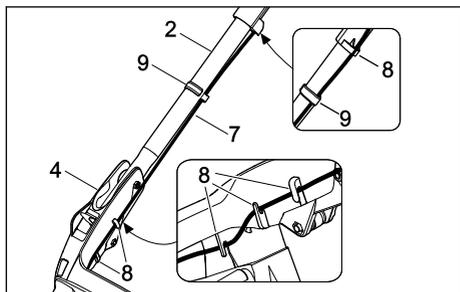
- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。



- ▶ スリーブ (1) をハンドルバー上部 (2) の穴の中に押し込みます。
- ▶ 凸面を内側に向けてスプリングワッシャー (3) をスリーブ (1) に取り付けます。



- ▶ ハンドルバー上部 (2) をハンドルバーブラケット (4) に入れ込みます。
- ▶ ボルト (5) をハンドルバーブラケット (4) の穴とハンドルバー上部 (2) のスリーブを通るように差し込みます。
- ▶ ナット (6) をハンドルバーブラケット (4) にあるノッチに取り付けます。
- ▶ ボルト (5) を締め付けます。

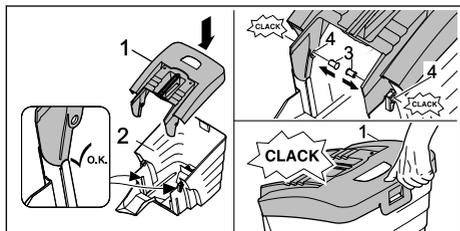


- ▶ ケーブル (7) をホルダー (8) に押し込みます。
- ▶ ケーブルクリップ (9) を使用して、ケーブル (7) をハンドルバーに固定します。

いったん取り付けしたハンドルバーは、分解しないでください。

7.2 収草ボックスの組み立て、取り付けおよび取り外し

7.2.1 収草ボックスの組み立て

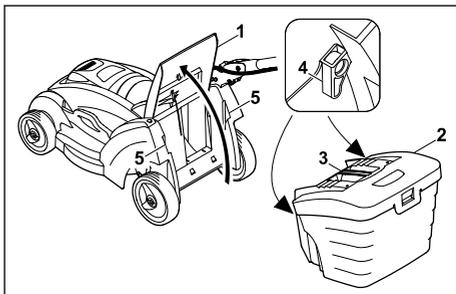


- ▶ 収草ボックス上部 (1) を収草ボックス下部 (2) に取り付けます。

- ▶ 内側から穴 (4) にピン (3) を押し込みます。ピンがはめ込まれる音がします。
- ▶ 収草ボックス上部 (1) を下方へ押し込みます。カチッという音がして、収草ボックス上部がはめ込まれます。

7.2.2 収草ボックスの取り付け

- ▶ 芝刈機のスイッチを切ります。
- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。



- ▶ 排出板 (1) を開き、開いたままにします。
- ▶ 収草ボックス (2) のハンドル (3) をつかみ、フック (4) を使用して収草ボックスをマウント (5) に取り付けます。
- ▶ 排出板 (1) を収草ボックス (2) の上に下ろします。

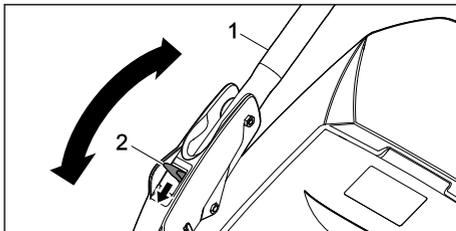
7.2.3 収草ボックスの取り外し

- ▶ 芝刈機のスイッチを切ります。
- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。
- ▶ 排出板を開き、開いたままにします。
- ▶ ハンドルを上方向に引いて、収草ボックスを取り外します。
- ▶ 排出板を閉じます。

8 芝刈機の調整 (使用者向け)

8.1 ハンドルバーの調整

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。



- ▶ ハンドルバー (1) を保持します。
- ▶ レバー (2) を下方方向に押し、そのまま保持します。

- ▶ ハンドルバー（1）を希望する位置まで動かします。
- ▶ レバー（2）を放し、ハンドルバーが完全にまわっていることを確認します。

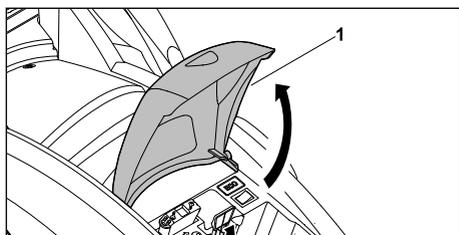
8.2 ハンドルバーの折り畳み

運搬時や保管時に、ハンドルバーを折り畳んでコンパクトにすることができます。

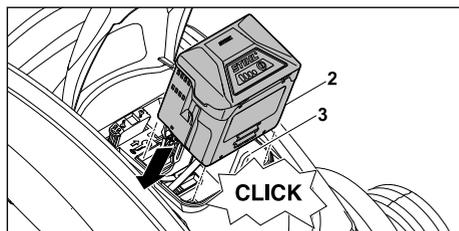
- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。
- ▶ レバーを押し、そのまま保持します。
- ▶ ハンドルバーを前方に折り畳みます。

9 バッテリーの取り外しと取り付け

9.1 バッテリーの取り付け



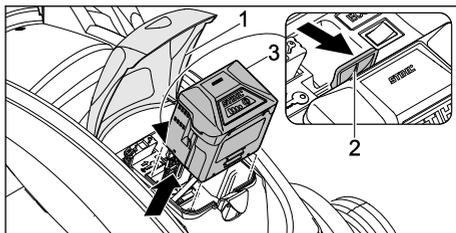
- ▶ フラップ（1）を完全に開きます。



- ▶ バッテリー（2）をバッテリーコンパートメント（3）の奥まで押し込みます。バッテリー（2）がはまるかチツという音が聞こえ、ロックされます。
- ▶ フラップ（1）を閉じます。

9.2 バッテリーの取り外し

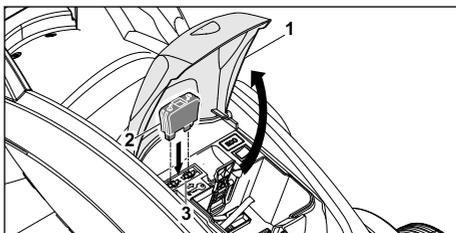
- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。
- ▶ フラップ（1）を完全に開きます。



- ▶ ロックレバー（2）を押します。バッテリー（3）のロックが解除されます。
- ▶ バッテリー（3）を取り外します。
- ▶ フラップ（1）を閉じます。

10 始動キーの抜き差し

10.1 起動キーの挿入



- ▶ フラップ（1）を完全に開きます。
- ▶ キーの差し込み口（3）に起動キー（2）を差し込みます。
- ▶ フラップ（1）を閉じます。

10.2 起動キーの取り外し

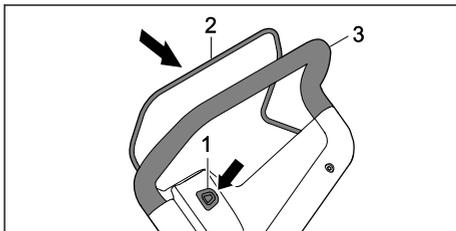
- ▶ フラップを完全に開きます。
- ▶ 起動キーを抜いてください。
- ▶ フラップを閉じます。
- ▶ 起動キーを子供の手の届かない場所に保管します。

11 芝刈機のスイッチの操作

11.1 ブレードの作動と停止

11.1.1 ブレードの作動

- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。



- ▶ 右手でロックボタン (1) を押し、そのまま保持します。
- ▶ 左手で芝刈コントロールバー (2) をハンドルバー (3) の方向に完全に引き、親指をハンドルバー (3) にかけた状態で保持します。ブレードが回転します。
- ▶ ロックボタン (1) を放します。
- ▶ 右手でハンドルバー (3) と芝刈コントロールバー (2) を握り、親指をハンドルバー (3) にかけた状態で保持します。

11.1.2 ブレードの停止

- ▶ コントロールバーを放します。
- ▶ ブレードの回転が停止するまで待ってください。
- ▶ ブレードが回転し続ける場合、起動キーを抜き、バッテリーを取り外して、STIHL 販売店にご連絡ください。芝刈機が故障しています。

12 芝刈機とバッテリーの点検

12.1 コントロールの点検

ロックボタンとコントロールバー

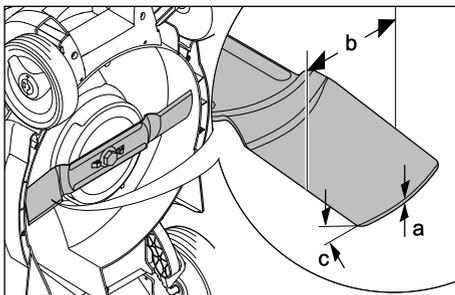
- ▶ 起動キーを抜いてください。
- ▶ バッテリーを取り外してください。
- ▶ ロックボタンを押して、放します。
- ▶ コントロールバーをハンドルバーの方向に完全に引いてから、放します。
- ▶ ロックボタンまたはコントロールバーの動きが悪い場合や元の位置に戻らない場合は、芝刈機の使用を中止し、STIHL 販売店にご連絡ください。ロックボタンまたはコントロールバーに不具合があります。

ブレードの作動

- ▶ 起動キーを差し込みます。
- ▶ バッテリーを取り付けます。
- ▶ 右手でロックボタンを押し、そのまま保持します。
- ▶ 左手でコントロールバーをハンドルバーの方向に完全に引き、親指をハンドルバーにかけた状態で保持します。ブレードが回転します。
- ▶ 3つのLEDが赤色に点滅した場合、起動キーを抜き、バッテリーを取り外して、STIHL 販売店にご連絡ください。芝刈機に不具合があります。
- ▶ ロックボタンとコントロールバーを放します。しばらくすると、ブレードが停止します。
- ▶ ブレードが回転し続ける場合、起動キーを抜き、バッテリーを取り外して、STIHL 販売店にご連絡ください。芝刈機が故障しています。

12.2 ブレードの点検

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を裏返します (17.1)。



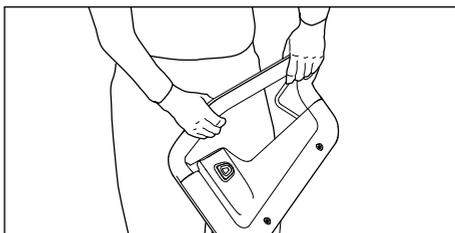
- ▶ 以下を測定します。
 - 厚さ a
 - 幅 b
 - 刃付け角 c
- ▶ ブレードの厚さまたは幅が最小値未満の場合、ブレードを交換してください (21.2)。
- ▶ 刃付け角が適切になっていない場合、ブレードを研磨してください (21.2)。
- ▶ ご不明な点がございましたら、STIHL 指定販売店にお問い合わせください。

12.3 バッテリーのテスト

- ▶ バッテリーのボタンを押します。LED が点灯または点滅します。
- ▶ LED が点灯または点滅しない場合: バッテリーを使用しないでください。STIHL サービス店に連絡してください。バッテリーが故障しています。

13 芝刈機の使用

13.1 芝刈機の保持と誘導



- ▶ ハンドルバーを両手で握り、親指をハンドルバーにかけた状態で保持します。

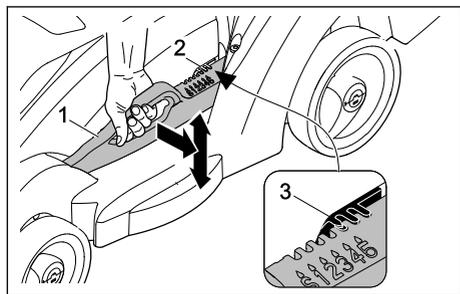
13.2 刈高の調整

刈高は次の5段階に設定できます。

- 30 mm = 位置 1
- 40 mm = 位置 2
- 50 mm = 位置 3

- 60 mm = 位置 4
- 70 mm = 位置 5

位置は芝刈機に表示されています。

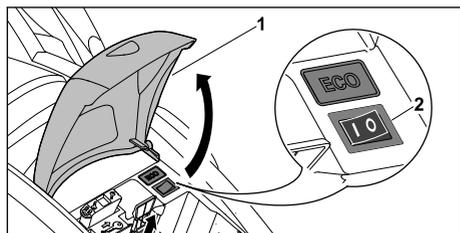


- ▶ ハンドルで芝刈機を保持します。
- ▶ レバー (1) を芝刈機から遠ざけるように軽く押し保持します。
- ▶ レバーを上げ下げして、芝刈機を希望の刈高に調整します。
現在の刈高は、刈高表示 (2) の印 (3) の位置から読み取ることができます。
- ▶ レバー (1) を放します。
芝刈機の設定が整います。

13.3 ECO モードの作動

ECO モード作動中の芝刈機は作業時の条件を検出し、ブレード回転数を自動的に調整します。

これには、バッテリーの寿命を延長する効果があります。



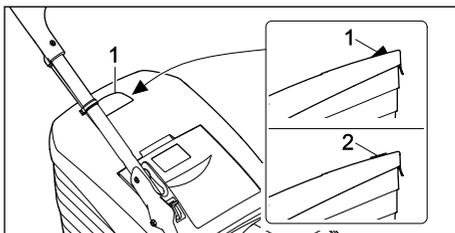
- ▶ フラップ (1) を完全に開きます。
- ▶ ECO スイッチ (2) を I 位置に入れます。
- ▶ フラップ (1) を閉じます。

13.4 芝刈り



- ▶ 芝刈機を適切にコントロールしながら、ゆっくりと前方に押します。

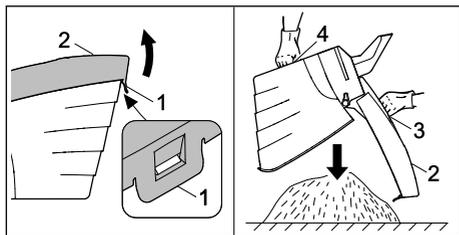
13.5 収草ボックスを空ける



ブレードによって生成された空気の流れにより、インジケーター (1) が持ち上がります。収草ボックスがいっぱいになると、空気の流れが停止します。空気の流れが非常に少なくなると、インジケーター (2) は静止状態に戻ります。これは、収草ボックスを空にする必要があることを示します。

空気の流れが弱まると、インジケーターの機能が制限されます。湿った芝、密集した芝、丈の長い芝などの外的な影響、低い刈高、汚れなどにより、空気の流れやインジケーターの機能が損なわれる可能性があります。

- ▶ インジケーターが静止状態になったら、収草ボックスを空にしてください。
- ▶ 芝刈機のスイッチを切ります。
- ▶ 収草ボックスを取り外します。



- ▶ タブ (1) を開きます。
- ▶ ハンドル (3) を持って収草ボックス (2) の上部を開き、そのまま開いておきます。
- ▶ 反対の手で、ハンドル下部 (4) を保持します。
- ▶ 収草ボックスを空にします。
- ▶ 収草ボックスを閉じます。
- ▶ 収草ボックスを取り付けます。

14 作業後

14.1 作業後の整備

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機が濡れている場合、芝刈機を乾かします。
- ▶ バッテリーが濡れている場合、バッテリーを乾かします。
- ▶ 芝刈機を清掃します。
- ▶ バッテリーを清掃します。

15 運搬

15.1 芝刈機の運搬

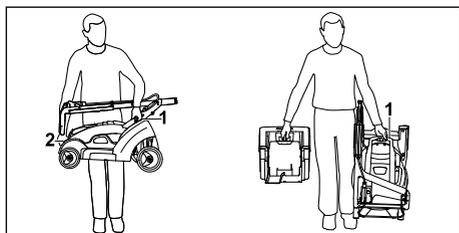
- ▶ 芝刈機のスイッチを切ります。
ブレードが回転していないことを確認します。
- ▶ 起動キーを抜き、バッテリーを取り外します。

芝刈機の押し方

- ▶ 芝刈機を適切にコントロールしながら、ゆっくりと前方に押しします。

芝刈機の運び方

- ▶ 丈夫な素材でできた作業手袋を使用してください。



- ▶ 芝刈機のみを運ぶ場合
 - ▶ ハンドルバーを折り畳みます。

- ▶ 片方の手でハンドル (1) を握り、もう片方の手で輸送ハンドル (2) を持って、芝刈機を保持します。
- ▶ 芝刈機を持ち上げて運びます。
- ▶ 芝刈機と収草ボックスを同時に運ぶ場合
 - ▶ ハンドル (1) を片手で握って、芝刈機を保持します。
 - ▶ 芝刈機を持ち上げ、体の横に持った状態で運びます。

車両での芝刈機の輸送

- ▶ 芝刈機が転倒したり移動したりしないように、芝刈機を立てた状態でしっかりと固定します。

15.2 バッテリーの運搬

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、バッテリーを取り外します。
- ▶ バッテリーが安全な状態にあることを確認します。
- ▶ 次の条件に従って、バッテリーを梱包してください。
 - 電気を通さないパッケージを使用する。
 - バッテリーがパッケージ内で動かない。
- ▶ パッケージが動かないように固定します。

バッテリーには、危険物の輸送要件が適用されます。バッテリーは、UN 3480 (リチウムイオンバッテリー) に分類され、国連勧告輸送試験 (UN Manual of Tests and Criteria, Part III, subsection 38.3) に従って試験済みです。

輸送手順については、www.stihl.com/safety-data-sheets を参照してください。

16 保管

16.1 芝刈機の保管

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 次の条件に従って、芝刈機を保管してください。
 - 子供の手の届かない場所に保管する。
 - 芝刈機が清潔で濡れていない。
 - 転倒しない状態にする。
 - 転がっていかない状態にする。

16.2 バッテリーの保管

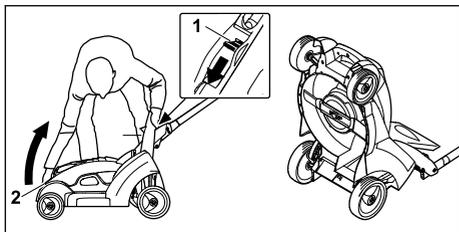
STIHL では、充電状態が 40% ~ 60% の範囲 (2 つの LED が緑色に点灯した状態) でバッテリーを保管することを推奨しています。

- ▶ 次の条件に従って、バッテリーを保管してください。
 - 子供の手の届かない場所に保管する。
 - 清潔で乾燥した状態に保つ。
 - 鍵のかかる部屋に保管する。
 - 芝刈機や充電器とは別の場所に保管する。
 - 電気を通さないパッケージを使用して保管する。
 - $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$ の温度範囲で保管する。

17 清掃

17.1 芝刈機を裏返す

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を平な場所に置きます。
- ▶ 収草ボックスを取り外します。
- ▶ 刈高を最大刈高に設定します。☐ 13.2
- ▶ ハンドルバー上部を最も低い位置まで動かします (☐ 8.1)。



- ▶ 左手でレバー (1) を下方向に押し、そのまま保持します。
- ▶ 右手で輸送ハンドル (2) を握って、芝刈機を裏返します。

17.2 芝刈機の清掃

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 湿った布で芝刈機を清掃します。
- ▶ 柔らかいブラシが湿った布で排出口を清掃します。
- ▶ バッテリーコンパートメントから異物を除去し、湿った布でバッテリーコンパートメントを清掃します。
- ▶ ペンキ用のはけが柔らかいブラシで、バッテリーコンパートメントの電気接点を清掃します。
- ▶ ペンキ用のはけで通気スロットを清掃します。
- ▶ 芝刈機を裏返します。
- ▶ 棒状の物、柔らかいブラシ、または湿った布でブレードの周囲とブレードを清掃します。

17.3 バッテリーの清掃

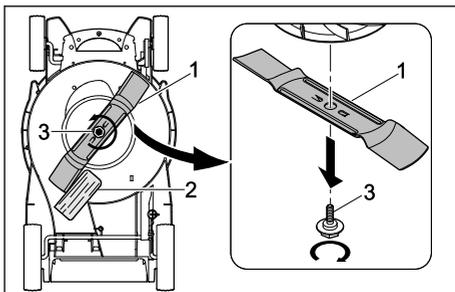
- ▶ バッテリーを、湿らせた布で拭きます。

18 整備

18.1 ブレードの取り外しと取り付け

18.1.1 ブレードの取り外し

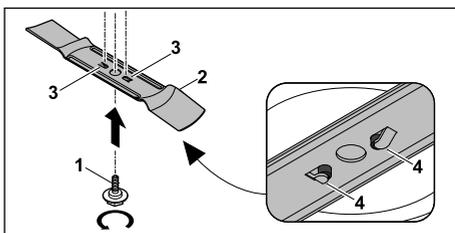
- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を裏返します。



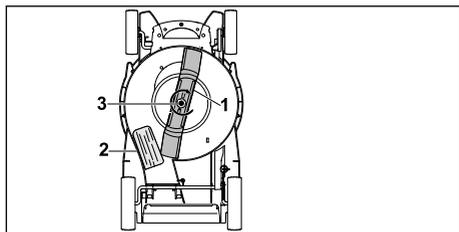
- ▶ 木片 (2) を使用してブレード (1) が回らないようにします。
- ▶ 矢印の方向にスクリー (3) を緩めて取り外します。
- ▶ ブレード (1) を取り外します。
- ▶ スクリュー (3) を廃棄します。新品のスクリーを使用して、ブレード (1) を取り付けます。

18.1.2 ブレードの取り付け

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を裏返します。



- ▶ Loctite 243 ネジロック剤を新品のスクリー (1) のネジ山に塗布します。
- ▶ 接触面 (3) の隆起部がノッチ (4) にかみ合うように、ブレード (2) を配置します。
- ▶ スクリュー (1) をねじ込みます。



- ▶ 木片 (2) を使用してブレード (1) が回らないようにします。
- ▶ スクリュー (3) を 14 Nm のトルクで締め付けます。

18.2 ブレードの研磨とバランス調整

ブレードの研磨とバランス調整を適切に行うには、かなりの慣れが必要です。

STIHL では、ブレードの研磨とバランス調整は STIHL 販売店に依頼することを推奨しています。



警告

- ブレードの刃先は鋭利です。けがをしないように注意してください。
 - ▶ 丈夫な素材でできた作業手袋を使用してください。

20 トラブルシューティング

20.1 芝刈機またはバッテリーの不具合の解消

不具合	バッテリーの LED	原因	対処方法
芝刈機のスイッチを入れても始動しない	1つのLEDが緑色に点滅する	バッテリーの残量が少なくなっています。	▶ バッテリーを充電します。
	1つのLEDが赤色に点灯する	バッテリーが高温または低温になっていることを示します。	▶ 起動キーを抜いてください。 ▶ バッテリーを取り外してください。 ▶ バッテリーを冷ますか温めます。
	3つのLEDが赤色に点滅する	芝刈機に不具合があります。	▶ 起動キーを抜いてください。 ▶ バッテリーを取り外してください。 ▶ バッテリーコンパートメントの電気接点を清掃します。 ▶ バッテリーを取り付けます。 ▶ 芝刈機のスイッチを入れます。 ▶ 依然として3つのLEDが赤色に点滅する場合は、芝刈機の使用を中止し、STIHL 販売店にご連絡ください。
	3つのLEDが赤色に点灯する	芝刈機が高温になっています。	▶ 起動キーを抜いてください。 ▶ バッテリーを取り外してください。 ▶ 芝刈機を冷まします。
	4つのLEDが赤色に点滅する	バッテリーに不具合があることを示します。	▶ バッテリーを取り外して、再度取り付けます。 ▶ 芝刈機のスイッチを入れます。 ▶ 依然として4つのLEDが赤色に点滅する場合は、バッテリーの使用を中止し、STIHL 販売店にご連絡ください。

- ▶ 芝刈機のスイッチを切り、起動キーを抜いて、バッテリーを取り外します。
- ▶ 芝刈機を裏返します。
- ▶ ブレードを取り外します。
- ▶ ブレードを研磨します。刃付け角を確認し、ブレードを冷まします (■ 21.2)。研磨中にブレードが青く変色し (焼け) てはいけません。
- ▶ ブレードを取り付けます。
- ▶ ご不明な点がございましたら、STIHL 販売店にお問い合わせください。

19 修理

19.1 芝刈機の修理

芝刈り機やブレードをご自分で修理しないでください。

- ▶ 芝刈機またはブレードが損傷している場合、芝刈機またはブレードの使用を中止し、STIHL 販売店にご連絡ください。
- ▶ 警告ラベルが読みにくいまたは損傷している場合、STIHL 販売店に警告ラベルの貼り替えを依頼してください。

不具合	バッテリーのLED	原因	対処方法
		芝刈機とバッテリーの間の電氣的接続が遮断されています。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 起動キーを抜いてください。 ▶ バッテリーを取り外してください。 ▶ バッテリーコンパートメントの電気接点を清掃します。 ▶ 起動キーを差し込みます。 ▶ バッテリーを取り付けます。
		芝刈機またはバッテリーが湿っています。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 起動キーを抜いてください。 ▶ バッテリーを取り外してください。 ▶ 芝刈機を清掃します。 ▶ 芝刈機またはバッテリーを乾かします。
		ブレードにかかる抵抗が大きすぎます。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 刈高を高く設定します。 ▶ 草丈が低い場所で芝刈機のスイッチを入れます。
		ブレードの周囲に詰まりがあります。	▶ 芝刈機を清掃します。
運転中に芝刈機が停止する	3つのLEDが赤色に点灯する	芝刈機が高温になっています。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 起動キーを抜いてください。 ▶ バッテリーを取り外してください。 ▶ 芝刈機を冷まします。 ▶ 芝刈機を清掃します。 ▶ 短時間の間に芝刈機のスイッチを何度も入れないようにしてください。 ▶ 刈高を高く設定します。 ▶ 短い芝を刈ります。
		ブレードに詰まりがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 起動キーを抜いてください。 ▶ バッテリーを取り外してください。 ▶ 芝刈機を清掃します。
		電氣的な不具合があります。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ バッテリーを取り外して、再度取り付けます。 ▶ 芝刈機のスイッチを入れます。
運転中に芝刈機が激しく振動する		ブレード固定スクリーンが緩んでいます。	▶ スクリューを締め付けます。
		ブレードのバランスが適切ではありません。	▶ ブレードを研磨し、バランスを調整します。
芝刈機の運転時間が短すぎる		バッテリーが完全に充電されていません。	▶ バッテリーを完全に充電します。
		バッテリーが耐用年数を過ぎています。	▶ バッテリーを交換します。
		ブレードの周囲に詰まりがあります。	▶ 芝刈機を清掃します。
		ブレードの切れ味が悪くなっているか、ブレードが摩耗しています。	▶ ブレードを研磨し、バランスを調整します。
		ブレードにかかる抵抗が大きすぎます。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 刈高を高く設定します。 ▶ 短い芝を刈ります。
バッテリーコンパートメントに取り付けたバッテリーを取り外せない		バッテリーコンパートメントのガイド部または電気接点汚れています。	▶ 芝刈機を清掃します。

不具合	バッテリーのLED	原因	対処方法
バッテリーを充電器に取り付けましたが、充電が始まらない	1つのLEDが赤色に点灯する	バッテリーが高温または低温になっていることを示します。	▶ バッテリーを充電器に挿入したまま放置します。 バッテリーの温度が許容温度範囲に達すると、充電が自動的に始まります。
芝がきれいに刈れない。または、芝生が黄色くなっている		ブレードの切れ味が悪くなっているか、ブレードが摩耗しています。	▶ ブレードを研磨し、バランスを調整します。
		ブレードにかかる抵抗が大きすぎます。	▶ 刈高を高く設定します。 ▶ 短い芝を刈ります。

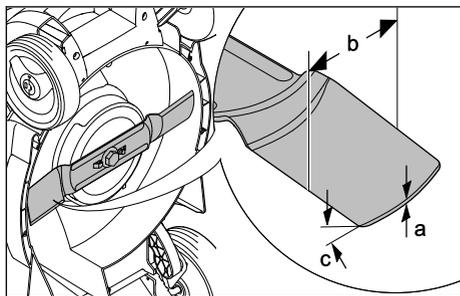
21 技術仕様

21.1 STIHL RMA 339.0 C 芝刈機

- 使用可能バッテリー：STIHL AK
- 重量 (バッテリーを除く)：16 kg
- 収草ボックスの最大容量：40 l
- 刈幅：37 cm
- 回転数：3350 rpm
- 回転数 (ECO モード)：2900 rpm

バッテリーの寿命の詳細については、こちらを参照してください。www.stihl.com/battery-life.

21.2 ブレード



- 厚さ a の最小値：1.6 mm
- 幅 b の最小値：56 mm
- 刃付け角 c：30°

21.3 STIHL AK バッテリー

- バッテリー技術：リチウムイオン
- 電圧：36 V
- 容量(Ah)：定格ラベルを参照
- エネルギー含有量(Wh)：定格ラベルを参照
- 重量(kg)：定格ラベルを参照
- 運転/保管時の許容温度範囲：-10°C から+50°C まで

21.4 騒音値と振動値

- 音圧レベルの K 値は 2.0 dB (A) です。音響出力レベルの K 値は 1.0 dB (A) です。振動値の K 値は 0.8 m/s² です。
- EN 60335-2-77 に従って測定された音圧レベル L_{pA}：76 dB (A)
 - 2000/14/EC に従って測定された音響出力レベル L_{WA}：89.4 dB (A)
 - EN 60335-2-77 に従ってハンドルバーで測定された振動値 a_{nv}：1.6 m/s²

ここに示した振動値は、標準化された試験方法に従って測定されており、電化製品を比較する目的に使用できます。実際の振動値は、用途の種類に応じて、ここに示した値とは異なる場合があります。ここに示した振動値は、振動負荷の初期評価に使用できます。実際の振動負荷を評価する必要があります。電化製品のスイッチを切っている時間と、電化製品のスイッチを入れて無負荷で稼働させているときの時間も考慮する場合があります。

振動指令 2002/44/EC に関する事業主の順守事項の詳細については、こちらを参照してください。www.stihl.com/vib.

21.5 規格に関する情報

STIHL Tirol GmbH
Hans Peter Stihl-Strasse 5
6336 Langkampfen

Austria

上記は、機械が EC 60335-1 および IEC 60335-2-77 規格に関する規定を順守していることを保証します。

21.6 REACH

REACH は EC の規定で、化学物質 (Chemical substances) の登録 (Registration)、評価 (Evaluation)、認可 (Authorisation) 規制を意味します。

REACH 規定の遵守に関する詳細については、
www.stihl.com/reach をご覧ください。

22 スペアパーツおよびアクセサリ

22.1 スペアパーツおよびアクセサリ

STIHL これらの記号は、STIHL 純正のスペアパーツと STIHL 純正のアクセサリに付けられています。

STIHL 社では、STIHL 純正の交換部品とアクセサリの使用をお勧めしています。

STIHL 社は市場に出回っている商品を継続的に調査しておりますが、他社製スペアパーツとアクセサリの信頼性、安全性、適性を判断することはできません。そのため、STIHL 社はそうした部品の使用を許可しておりません。

STIHL 純正の交換部品と STIHL 純正のアクセサリは、STIHL サービス店から入手することができます。

22.2 重要な交換部品

- ブレード：6320 702 0140
- ブレード固定スクリュー：6310 760 2801

23 廃棄

23.1 芝刈機の廃棄

廃棄に関する情報については、STIHL 販売店にお問い合わせください。

- ▶ 芝刈機、ブレード、アクセサリ、パッケージの廃棄は、規制に従い、環境に負担をかけない方法で行ってください。

24 芝刈機の安全情報

24.1 はじめに

この章では、電動芝刈機に関して、規格 EN 60335-2-77、附属書 EE で規定されている一般的な安全上の注意事項について説明します。



警告

- 芝刈機に付属している安全上の注意事項、手順、説明図、および技術データをすべてお読みください。以下の手順に従わないと、感電、火災、あるいは重傷につながるおそれがあります。すべての安全上の注意事項と手順を今後とも参照できるように保管してください。

24.2 トレーニング

- a) 取扱説明書をよくお読みになり、機械のコントロールおよび正しい使用方法を十分に理解してください。
- b) 子供や使用手順を理解していない人には芝刈機を使用させないでください。地域の規制により使用者の最低年齢が規定されている場合があります。
- c) 他の人、特に子供、または動物の付近では、絶対に芝刈りを行わないでください。
- d) 機械を操作する人または使用者は、第三者や第三者の資産が関係する事故に対して責任を負うことに注意してください。

24.3 事前準備

- a) 機械を操作するときは、必ず丈夫な靴と長ズボンを着用してください。素足やサンダル履きでは絶対に機械を操作しないでください。ゆったりした服や、ひもまたはベルトのぶら下がった服は避けてください。
- b) 芝刈機を使用する場所を点検し、芝刈機に巻き込まれたり、はじき飛んだりする可能性がある物を除去してください。
- c) 機械を使用する前に、カッティングブレード、保持ピン、カッティングユニット全体に摩耗や損傷がないか必ず目視点検してください。カッティングブレードと保持ピンのバランスの崩れ、摩耗、損傷を防ぐため、両者を一組として交換してください。摩耗または損傷している警告ラベルは交換してください。

24.4 取り扱い

- a) 必ず日中か、適切な人工照明の下で芝刈りを行ってください。
- b) 芝が湿っているときは、機械の使用をできる限り避けてください。
- c) 斜面では安定性を常に確保してください。
- d) 歩く速さで機械を前進させてください。
- e) 斜面での芝刈りでは、傾斜に沿った方向ではなく、斜面を横切る方向に刈り進んでください。
- f) 斜面で向きを変えるときは、特に注意してください。
- g) 急な斜面での芝刈りに使用しないでください。
- h) 自分を中心にして芝刈機の向きを変えるときや、芝刈機を自分の方に引き寄せるときは、特に注意してください。
- i) 輸送のために芝生以外の場所で芝刈機を傾ける必要があるとき、芝刈りを行う場所に芝刈機を移動するとき、またはそのような場所から芝刈機を移動するときは、カッティングブレードを停止してください。

- j) 安全装置 (誘導板や収草ユニット) が取り付けられていない場合や、安全装置または保護グリルが損傷している場合は、絶対に芝刈機を使用しないでください。
- k) 始動するときや始動スイッチを押すときは、十分に注意し、メーカーの指示に従ってください。足をカッティングブレードから十分に遠ざけてください。
- l) 本当に傾ける必要がある場合を除き、芝刈機を始動したら傾けないでください。どうしても傾ける必要がある場合は、使用者のいる側の向かい側のみを上げてください。
- m 排出口の前にいるときは、モーターを始動させないでください。
- n) 回転部分の上または下に手や足を近づけないでください。排出口から常に離れてください。
- o) モーターの回転中は、絶対に芝刈機を持ち上げたり、運んだりしないでください。
- p) 以下の場合、モーターを停止し、起動キーを抜いて、すべての可動部分が完全に停止したことを確認してください。
- 芝刈機から離れる場合
 - 排出口などの詰まりを除去する前
 - 芝刈機の点検、清掃、その他の作業を行う前
 - 異物にぶつかった後。この場合、芝刈機に損傷がないか点検し、必要な修理を行ってから芝刈機を再始動して使用します。
- 芝刈機が過度に振動し始めたら、すぐに点検する必要があります。
- 損傷がないか点検します。
 - 損傷している部分に必要な修理を行います。
 - すべてのナット、ピン、ボルトがしっかりと固定されていることを確認します。

24.5 メンテナンスと保管

- a) すべてのナット、ピン、ボルトがしっかりと固定され、機械が安全に機能する状態にあることを確認してください。
- b) 収草ユニットに摩耗や機能低下がないかを定期的に点検してください。
- c) 安全上の理由から、摩耗した部品や損傷した部品はすべて交換してください。
- d) 複数のカッティングブレードを搭載する機械の場合、1つのカッティングブレードが動くと他のカッティングブレードも回転することに注意してください。
- e) 機械を調整するときは、回転しているカッティングブレードと機械の非可動部分の間に指を挟まないように注意してください。
- f) 機械を保管する前に、モーターを冷ましてください。

www.stihl.com



0478-131-4328-B



0478-131-4328-B